

中部ブロック戦略会議の現状把握・課題の概要（合計80件）

①航空・港湾WG（10件）

- ・C I Q体制の整備
- ・空港や港の受入環境整備
- ・空港施設の収容能力等の向上
- ・観光案内機能の強化
- ・多言語対応の強化 等

②二次交通WG（16件）

- ・共通パスや周遊きっぷの充実
- ・空港からのアクセスの利便性向上
- ・観光地等へのアクセスの充実
- ・鉄道事業者等におけるインバウンド対応
- ・バスセンターの機能強化
- ・多言語対応等の環境整備
- ・外国人旅行者の極度の集中緩和
- ・レンタカーの利用促進 等

③受入環境整備WG（36件）

- ・観光案内所の機能強化
- ・無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備
- ・多言語対応の強化
- ・通訳ガイドの強化
- ・決済環境の充実
- ・災害時等緊急時における外国人対応
- ・公衆トイレの洋式化
- ・道の駅のインバウンド対応
- ・道路空間の利活用、駐車場の確保、渋滞対策
- ・無電柱化による良好な景観の形成
- ・手ぶら観光の促進
- ・ムスリム、ユダヤ人旅行者対応
- ・宿泊施設のインバウンド対応、宿泊施設確保・容量不足
- ・レンタカーの事故対策 等

④観光資源魅力向上WG（18件）

- ・文化財の有効活用
- ・有休不動産の活用
- ・ユニークベニユーの促進
- ・コンテンツの海外発信
- ・多言語音声翻訳システムの利活用
- ・商店街における消費拡大
- ・地域の特産品や伝統製品の知名度向上
- ・観光資源の魅力向上（日本風景街道）
- ・伊勢志摩国立公園における訪日外国人旅行者の利用促進
- ・スポーツツーリズムの促進
- ・インバウンドに係る人材確保 等